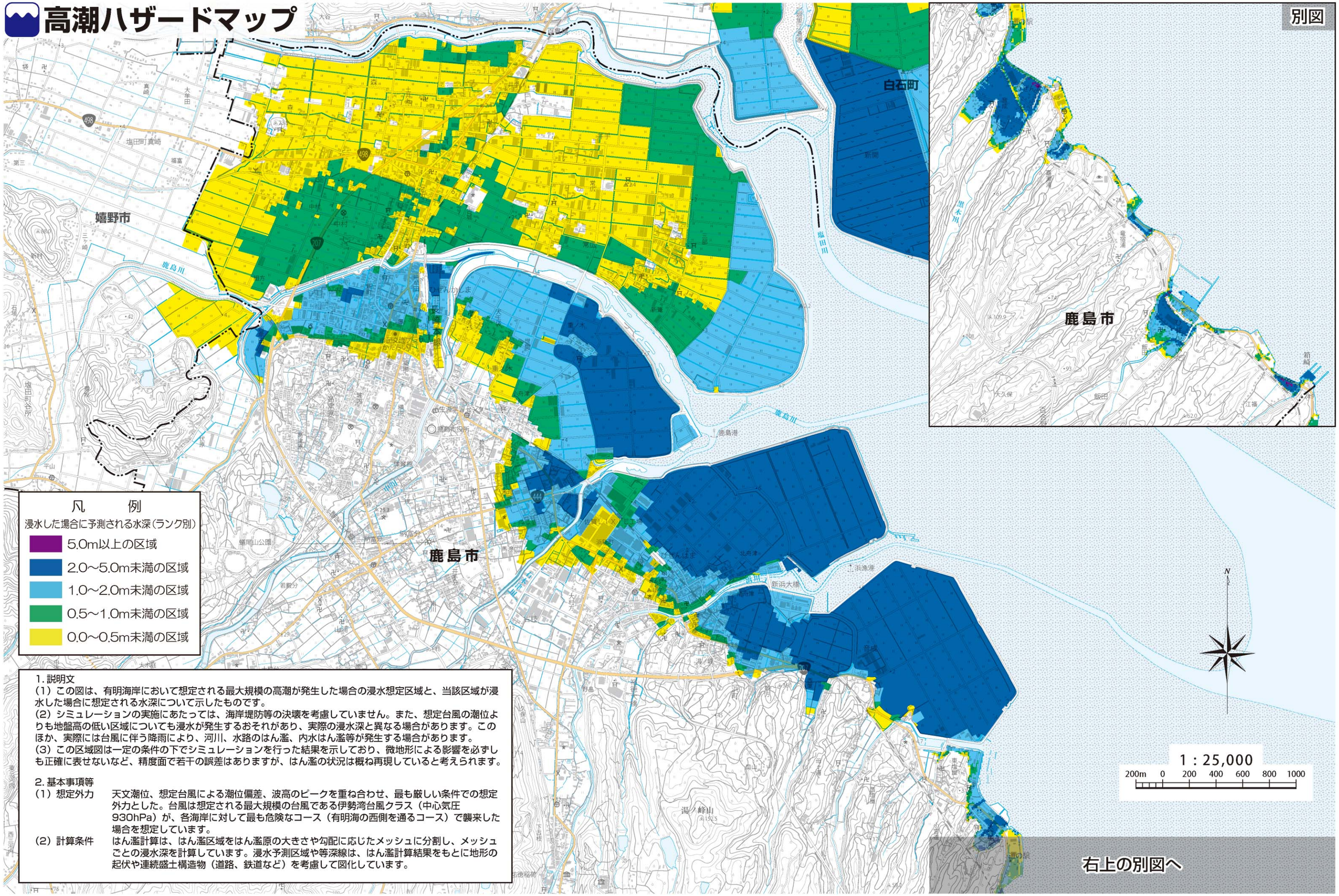
高潮ハザードマップ



凡　例

浸水した場合に予測される水深（ランク別）

- 5.0m以上の区域
- 2.0～5.0m未満の区域
- 1.0～2.0m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 0.0～0.5m未満の区域

1. 説明文

（1）この図は、有明海岸において想定される最大規模の高潮が発生した場合の浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深について示したものです。

（2）シミュレーションの実施にあたっては、海岸堤防等の決壊を考慮していません。また、想定台風の潮位よりも地盤高の低い区域についても浸水が発生するおそれがあり、実際の浸水深と異なる場合があります。このほか、実際には台風に伴う降雨により、河川、水路のはん濫、内水はん濫等が発生する場合があります。

（3）この区域図は一定の条件の下でシミュレーションを行った結果を示しており、微地形による影響を必ずしも正確に表せないなど、精度面で若干の誤差はありますが、はん濫の状況は概ね再現していると考えられます。

2. 基本事項等

（1）想定外力　天文潮位、想定台風による潮位偏差、波高のピークを重ね合わせ、最も厳しい条件での想定外力とした。台風は想定される最大規模の台風である伊勢湾台風クラス（中心気圧930hPa）が、各海岸に対して最も危険なコース（有明海の西側を通るコース）で襲来した場合を想定しています。

（2）計算条件　はん濫計算は、はん濫区域をはん濫原の大きさや勾配に応じたメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算しています。浸水予測区域や等深線は、はん濫計算結果をもとに地形の起伏や連続盛土構造物（道路、鉄道など）を考慮して図化しています。